



▶ 職種：行政職事務

▶ 係長歴：6年目

▶ 採用後昇任までの経歴：上下水道局営業部天白営業所営業係（入庁・2年）
→上下水道局総務部（13年）→同局企画経理部（2年）

▶ 昇任後経歴：

平成30年4月～ 上下水道局営業部中川営業所主査（徴収関係事務）（2年）

令和2年4月～ 上下水道局企画経理部経理課主査（下水道決算）（1年）

令和3年4月～ 上下水道局企画経理部広報サービス課広報係長（現在）

【現在の仕事】

上下水道の役割、現状及び課題並びにそれに対する取り組み等について、ユーザーでありオーナーであるお客さまに対して分かりやすく積極的な情報発信を行うため、イベントなどの企画運営及び報道対応等の局内広報事務の総括を担っています。

仕事を楽しみ、自分時間を充実させる選択肢の一つとして

一係長をめざしたきっかけは？

下の子どもが小学校に入学するときに、少し手が離れるかなと思って、一度自分のことを考えてみて、昇任選考を受けてみていいかなと思ったことがきっかけでした。

一昇任してよかったことは？

昇任すると、係員の時以上に関係各所との調整など、いろいろ気を使う場面も増えますので、大変だなと思うこともあります。ただ、どんな仕事も職場環境がよければ楽しいものです。そのため、自分も係員が気持ちよく仕事ができるように、コミュニケーションを積極的にとることを心掛けています。係員が楽しそうに働き、また、係員の成長や褒められている姿を見ると、自分のこと以上に嬉しく思えます。

また、係長としての私の姿を見て、自分でもできるかもと昇任選考を受験してくれた職員がいたときに、すごく励みになり、嬉しく思いました。

一家庭と仕事との両立で工夫していることは？

自分が両立できているとは思っていないのですが（笑）周囲の方にたくさん助けてもらったので、なんとかやっています。感謝の気持ちは忘れずに、逆に周りがヘルプを出す場面では積極的に私にできるお手伝いをさせてもらうようにしています。情けは人の為ならずですね。

また、何かあった時にお願いしやすいよう、情報共有や実家との連携はしています。私はおしゃべりが好きなので、職場でも家庭でも本当によくしゃべります。そうすることで、情報共有とストレス発散にもなってます。

一これから係長を目指す職員へメッセージを！

私から見て「役職者になったらいいな」という方はたくさんいます。ただ、その方に受験を無理強いするつもりはなくて、私としては働き方の選択肢が限定されていないことが大事だと思っています。

私自身、子どもが小さいときは、昇任選考について考える余裕はありませんでした。また、自分が理想とする係長像と自分を比較して、係長になるということのハードルを高く上げていた気がします。

制度的には昔よりも、役職者でもワークライフバランスが取りやすくなってきています。私がかつてそうだったように、自分で人生の選択肢を狭めている方は、もう一度フラットに考えてほしいです。理想とは違いましたが、私は今、係長職を楽しくやれています。仕事中は、ある意味「家庭」を切り離れた「自分」だけの時間です。昇任選考を、自分時間を充実させるための選択肢として考えてもいいのではないのでしょうか。



↑下水道工事PR用撮影にて。シールドマシン
※ [検索]詳しくは、上下水道局ウェブサイトで！

ある一日の仕事

- 9:15 (遅出勤務)
決裁やメール等をチェック
業者や他部署との打合せ、上司への説明、取材対応等
- 12:00 昼休憩
- 13:00 決裁やメール等をチェック
引き続き業者や他部署との打合せ、上司への説明、取材対応等
- 18:00 原稿チェック等残務整理
※昼間、出張や打合せが多いとき等は、作業を時間外に
※イベント前は、準備作業を係員と一緒に時間外に